

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 10 日

Table with columns for business name, category, and fiscal year. Includes '個人市民税賦課事務' and '健全な財政運営の推進'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on resident tax assessment and collection methods.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with multiple columns for indicators and years (29, 30, 01, 02, 03). Includes '住民税の正確な納税義務者の把握' and '納税義務者数'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts for various categories like '国庫支出金', '事業費計(A)', and '正規職員従事人数'.

Table comparing '30年度事業費実績 (千円)' and '01年度事業費 予算 (千円)' with itemized costs like '賃金', '旅費', '需用費', etc.

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for implementation content for 01, 02, and 03 fiscal years. Includes a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	個人市民税賦課事務	事務事業No.	60501000714	所属課	税務課
-------	-----------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 地方自治による自主財源確保のため昭和25年の地方税法に基づき開始した事務である。 税率等は法改正により随時変化している。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 申告相談について、岩瀬地区・真壁地区の方から大和の申告会場までくることが難しいという意見が数件あった。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容
現状維持

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 健全な財政運営を行うための財源の確保に直結している。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 個人市民税は納税義務者が市に納める税であり、地方税法で課税権を地方自治体と定めているため。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 税法に基づき個人の前年中の所得に対して課税する事務であり、成果を向上させる余地はない。 課税誤りの調査や未申告者の調査を随時行っている。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 税金が減少する。また、県税とあわせて賦課徴収を行っており、市税のみ事業を廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 1月末から5月末までの繁忙期に時間外勤務が増える。 繁忙期は臨時職員を雇用し、時間外業務の削減をはかっている。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 賦課決定事務であり、受益者負担は発生しない。 また、税法で定められた税率により計算しており公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点） 納税通知書発送までに、当初賦課及び発送準備を行った。発送後は、各種調査を行った。 申告時期には、申告準備を行い、混乱なく申告受付を実施できた。																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																							
(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持					低下	×	×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○	×																			
	維持																						
	低下	×	×	×																			
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ② コスト削減優先度評価結果																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>